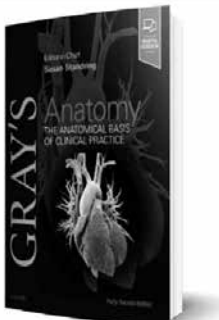


マンダム
「Gray's Anatomy」に掲載

マンダムはこのほど、大阪大学大学院薬学研究科との共同研究によって可視化に成功した汗腺の三次元構造の画像が、解剖学の世界的な教科書として知られる「Gray's Anatomy (42nd edition)」(出版社Elsevier London、2020年10月出版)に掲載されたことを報告した。画像は、汗腺を構成している細胞の構造や形、発汗の際に汗の供給源となる血管構造を可視化したもので、2017年6月に大阪大学大学院薬学研究科先端化粧品科学(マンダム)共同研究講座の岡田史裕招へい教授をはじめとする研究グループが成功にこぎつけた。

研究グループは、ホー ドン会議などでルマウント免疫染色法を 継続的に発表し、用いてヒト汗腺の三次元 での可視化に成功し、汗 腺の特徴的な構造を明ら かにしたことで、汗腺は 独自の分泌機構で汗を排 出していることが予想さ れた。この三次元構造の 観察法は特許出願され、 その有用性についてゴ ー



書の診断や治療、汗腺組織の再生技術への応用が期待される。研究代表者である倉田隆一郎氏は、以下のとおりコメントしている。

「2009年から汗腺の研究をスタートし、ヒト汗腺細胞の単離法やヒト汗腺幹細胞の同定、人工ヒト汗腺器官の再生、汗腺三次元構造解析、汗腺収縮動態観察、汗腺不死化細胞の樹立などに取り組んできた。この進化が未熟なヒトの汗腺に、現在の社会環境でもしっかりと役割を果たしてもらえようように、この研究をさらに発展させていく予定である」



株式会社グローバル伸和製薬 代表取締役社長

泉 憲利 氏



泉氏は、広告業界から外資系スポーツ用品大手メーカー、衣食住を提案する大手ファッション小売業勤務を経て、2018年11月に薬用化粧品・機能性表示食品受託製造メーカーの天真堂に入社し、執行役員経営企画室長を務める。

昨年8月からは天真堂のグローバル伸和製薬は、

岩手県八幡平市内に約5000坪の敷地面積を有する本社工場を構築する。自社ブランドは、発売から30年以上の実績を持つプロテインダ イエット「エクサスリ ム」を筆頭に、生薬製剤便秘薬の「錠剤N通 仙」、大豆のパワーに 着目した化粧品「is oral(イソラル)」

「カタログ通販からECへのシフトが遅れ、近年は自社ブランドの売上が苦戦していた。就任以降、広告業界やファッション小売

自社ブランド・OEM事業の強化と

天真堂とのシナジー創出で成長めざす

ポーラ
日本テレワーク協会
推進賞にて2年連続で
奨励賞を受賞

ポーラは、一般社団法人日本テレワーク協会が主催する「第21回テレワーク推進賞」にて、2年連続2度目の奨励賞を受賞した。

同社では、全ての社員が自由闊達にいきいきと活躍し、最大限能力を発揮できる「共創組織」を 実現する環境整備の一環として、テレワーク利用の拡大・社内外のインフラ整備や新しい働き方の

浸透などを進めてきた。特に、この1年間の急速

コーセー

医療従事者へ21万点の化粧品を追加寄贈

コーセーは、医療従事者応援プロジェクトとして「You are my HERO」を昨年12月21



業で培ったマーケティングやブランディングの実務経験を踏まえ、『商品構成の見直し』『健康食品・化粧品OEMの体制強化』の2

つを軸に、業績の立て直しを図っている。昨年11月には、化粧品

品のテコ入れ策として、オールインワン化粧品「イソラルパーフ

エクトモイスチャーゲル」をリニューアルした。今回のリニューアル

では、コエンザイムQ10やダイズエキス、カ

なお、応募の申し込みはすでに締め切っており、今回追加した化粧品は申し込み済みの医療施設等へ順次届けるとして

(禁無断転載) ©R

本紙の全部または一部を無断で複写複製(コピー)することは、堅く禁じられております。

本紙からの複写を希望される場合は、出版者著作権管理機構(JCOPY) (03-3513-6969)まで必ずご連絡下さい。